

《えひめ中小企業応援ファンド 地域活力創出産業育成事業》
地域活力創出助成事業(一般枠)
令和2年度募集分

公益財団法人えひめ産業振興財団では、経営改善に繋がる新商品の開発や改良、デザイナー等との協働によって行う、商品の魅力を高めるためのパッケージデザイン、ブランドの確立及び販路拡大に向けた取組み等に対し、その必要な経費の一部を助成することにより、更なる市場競争力の強化を図ることを目的として、「地域活力創出助成事業(一般枠)」の募集を行っていたところですが、このたび、令和2年度分について、審査会を経て下記のとおり 5件 を採択したのでお知らせします。

<地域活力創出助成事業 一般枠>

申請者	事業テーマ	事業概要
株式会社中温 代表取締役 大澤 邦夫 (松山市)	新規緑色野菜を加えた FNR 野菜の開発	野菜水煮の新しい形態である FNR 野菜(加熱済みカット野菜)の商品の多様化を行い、同時にブランドネームやキャラクターを商品登録しブランドイメージを積極的に取り入れ、販売を強化する。
株式会社大一合板商事 代表取締役 大久保 仁志 (松山市)	ベニア合板を加工して機能性、デザイン性に優れた内装資材および家具の商品開発	自然や環境、本物にこだわる消費者のニーズに応えるべく、自然素材であるベニヤ合板に関する専門性を活かして、新たにベニヤ合板を加工した建築内装資材および家具を開発する。
株式会社エフエム愛媛 代表取締役社長 倉淵 秀俊 (松山市)	久万高原町特産の規格外ピーマン京波を100%使用したグリーンカレーの開発	久万高原町産ピーマン「京波」を用いて、地元高校生と協力し、「久万高原町産ピーマンを100%使用したレトルトカレー」の商品化、地域貢献活動に取り組む。
株式会社 IKIGAI 代表取締役 矢野 公博 (今治市)	西条市周桑産のニンニクを活用した免疫力を高める加工品等の改良	黒ニンニクの商品の新たなラインナップ商品展開、デザイン、容器変更等を行い商品のイメージアップに取り組む。
松下産業株式会社 代表取締役 松下 誠幸 (松山市)	愛媛産のエッセンシャルオイルや食材販売時の潜在意識に響くデザイン開発	愛媛産柑橘類を用いたエッセンシャルオイル・フローラルウォーターの市場ニーズに対応した機能、デザイン、コンセプトを基に、商品の改良を行うとともに新たな購買層への販路拡大を図る。

(公財) えひめ産業振興財団
 問合せ先：089-960-1201 (産業振興課)